

平成22年11月

各位

東洋グリーン株式会社  
代表取締役社長  
山田孝雄

第17回東洋グリーン芝草セミナーの御案内

拝啓、時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、皆様に芝草に関する最新情報を提供すると共に管理技術の向上に役立てて頂くことを目的として、1991年より開催して参りました東洋グリーン芝草セミナーも、来る2011年に20年目を迎えます。今回は、芝草管理における施肥・更新作業・目土・浸透剤・植物調節剤など幅広い研究を行っている米国パデュー大学のビガロウ博士と、長年に渡り芝草土壌の水分動態とその改善法を研究してきたオハイオ州立大学のマッコイ博士を招き、二日間じっくりと、芝草管理の最前線の情報を伺い、わが国の芝草管理技術者との意見交換を行ないます。

ここに御案内申し上げ皆様の御参加を心よりお待ちしております。

敬具

記

**第17回東洋グリーン芝草セミナー**

I. 開催期日: 2011年 1月11日(火)・12日(水)

II. 開催場所: 芝草セミナー : 日本橋公会堂(東京都中央区 日本橋区民センター4F)

懇親会 : ロイヤルパークホテル(東京都中央区 日本橋公会堂徒歩5分)

III. スケジュール:

第1日 <1月11日>	10:30 ~	現地集合・受付開始
	12:00 ~	開会
	19:00 ~ 21:00	懇親会
第2日 <1月12日>	9:00 ~	開始
	~ 16:30	閉会

※ 詳しいスケジュール等は当日受付にてお渡します。

※ 両日とも昼食の用意はございません。1日目の昼食は、開会前に済ませてからお集まり下さい。

#### IV. セミナーの概要

### 《 講師紹介 》

#### ケール・ビガロウ博士

Cale A Bigelow

インディアナ州立 パデュー大学 農学科准教授

バージニア工科大学で学士号・修士号取得後、ノースカロライナ州立大学で博士号を取得。メリーランド大学を経てパデュー大学に移り、芝草管理に関する5つの授業を担当する傍ら、肥培管理、更新作業、水管理、浸透剤や植物調節剤を含む幅広い分野で、精力的に研究を行っている。



### 《 今回のテーマ 》

- ◎ ベントグラスの肥培管理
  - － 新品種における肥培管理の芽数への影響
  - － 更新作業からの回復を早めるための肥培管理とバイオスティミュラントの使用 など
- ◎ 米国におけるベントグラス管理の研究最前線
  - － 浸透剤処理による土壌硬度・水分分布の変化
  - － ベントフェアウェイ中のカタビラの抑制
  - － 最新のサンドグリーン造成方法情報 など

#### エド・マッコイ博士

Ed McCoy

オハイオ州立大学 土壌学科准教授

ゴルフ場や競技場などのスポーツフィールドの芝生土壌における水分動態に関して25年近く研究を行っており、その成果は85本に上る論文や排水不良地の改善方法に関する特許などの形で実を結んでいる。また大学では、「土壌科学基礎」と「ゴルフ場と競技場の土壌」の二つの授業を担当、毎年160人近くの学生に講義を行っている。



### 《 今回のテーマ 》

- ◎ グリーンの水分状態に影響する基本的な水分動態
  - － 根圏土壌の粒度分布・造成法と水分分布
  - － 傾斜による水分分布の変化 など
- ◎ 目で見る芝生地の排水
  - － 既存土壌などにおける排水不良の実態
  - － 芝生地の排水改善方法 など

※これらのテーマを中心に、内外の芝草管理の話題提供と情報交換、討論を行ないます。

V. 定員： 75名（定員に達し次第、締め切らせて頂きます。）

VI. 会費： 参加費 20,000円

※宿泊費、食事代、交通費は各自負担となります。

※1/11懇親会参加費は受講料金に含まれます。

VII. 申込方法： 下記までお問い合わせください。

東洋グリーン株式会社 芝草セミナー事務局

[\(こちらから\)](#)

以上